

令和3年度事業報告

I 会議の開催等

理事会の開催

(1) 決議の省略による理事会

開催日 令和3年4月1日(木)
場 所 決議の省略による
議 題 第1号議案 副理事長の選定
第2号議案 常務理事の選定

(2) 第1回理事会

開催日 令和3年5月14日(金)
場 所 とくしま国際戦略センター 会議室
議 題 第1号議案 令和2年度事業報告
第2号議案 令和2年度収支決算
第3号議案 特定費用準備資金の積立
第4号議案 特定費用準備資金等取扱規程
第5号議案 令和3年度基本財産の運用方針及び運用計画
第6号議案 令和3年度定時評議員会の招集
報告第1号 保有債券等の格付け等

(3) 決議の省略による理事会

開催日 令和3年5月31日(月)
場 所 決議の省略による
議 題 第1号議案 理事長の選定
第2号議案 副理事長の選定
第3号議案 常務理事の選定

(4) 決議の省略による理事会

開催日 令和4年3月10日(木)
場 所 決議の省略による
議 題 第1号議案 臨時評議員会の開催

(5) 第2回理事会

開催日 令和4年3月25日(金)
場 所 とくしま国際戦略センター 会議室
議 題 第1号議案 令和4年度事業計画
第2号議案 令和4年度収支予算
第3号議案 令和4年度常勤役員の定例報酬の年間総額

- 第4号議案 公益財団法人徳島県国際交流協会地域外国人相談担当嘱託員設置要綱の一部改正
第5号議案 令和3年度臨時評議員会の議案の追加
報告第1号 債券の購入

評議員会の開催

(1) 決議の省略による定時評議員会

- 開催日 令和3年5月31日(金)
場 所 とくしま国際戦略センター 会議室
議 題 第1号議案 令和2年度収支決算
第2号議案 理事の選任
第3号議案 理事の選任
第4号議案 監事の選任
第5号議案 評議員の選任
第6号議案 評議員の選任
報告第1号 令和2年度事業報告

(2) 臨時評議員会

- 開催日 令和4年3月29日(火)
場 所 とくしま国際戦略センター 会議室
議 題 第1号議案 令和4年度事業計画
第2号議案 令和4年度収支予算
第3号議案 理事の選任
第4号議案 理事の選任
第5号議案 理事の選任
第6号議案 評議員の選任
報告第1号 債券の購入

公益目的事業 「外国人との共生社会実現に資する事業」

(1) 阿波おどり交流事業

概 要 県内在住外国人と県民による「あらそわ連」を組織し、伝統的な郷土文化である阿波おどりを共に楽しみ、相互理解を深め、国際平和、国際親善及び協力を図る。

事業内容 新型コロナウイルス感染拡大防止により「徳島市阿波おどり」中止(予定)
徳島市阿波おどりへの参加
日 時 令和3年8月14日(土)
場 所 徳島市内演舞場等

関係機関 徳島県、あらそわ連実行委員会、徳島地域留学生交流推進協議会

事業種類 受託事業 自主事業

(2) ホームステイ・ホームビジット受入事業

概要 留学生を対象に1泊2日のホームステイ、日帰りのホームビジットを実施し、地域での国際交流と相互理解の促進を図る。

事業内容 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
(予定)

ホームステイ・ホームビジットの実施

時期 秋頃

場所 県内各地の一般家庭

関係機関 徳島県、徳島地域留学生交流推進協議会

事業種類 受託事業

(3) 在外県人会及び海外移住家族連絡交流事業

概要 在外県人会活動の支援及び在県海外移住家族への連絡交流を行う。

事業内容 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
(予定)

① 在外徳島県人会及び海外移住家族との連絡交流

② 情報交換会

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(4) 外国青年招致事業

概要 徳島県が新しく招致する外国語指導助手(ALT)に、徳島県でALTを務めるために必要な知識や日本で生活する上で必要な情報を提供する。

事業内容 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

関係機関 徳島県、徳島県教育委員会、市町村

事業種類 受託事業

(5) とくしま多文化共生推進事業

概要 外国人支援のための各種ボランティアの募集・養成を行い、ボランティア活動を支援することにより、県民の国際理解と官民協働の国際交流・協力活動を深め、本県の多文化共生を推進した。

事業内容 ① 各種ボランティアの募集・登録

地域で外国人支援を担う「通訳」、「ホームステイ等受入家庭」、「国際交流活動協力者」、「地域共生サポーター」等のボランティアを募集・登録した。

ア とくしま外国人支援ボランティア会員数

地域共生サポーター	251人
語学ボランティア	229人
ホームステイ・ホームビジットボランティア	117人
活動支援ボランティア	200人
災害時通訳ボランティア	169人

イ ボランティアの紹介

語学ボランティア	1人
ホームステイ・ホームビジットボランティア	0人
活動支援ボランティア（日本語支援）	53人

② 国際理解支援講師の派遣

国際理解支援講師の派遣事務（派遣申請の受付、講師の選定・調整及び派遣決定通知）を行った。

登録者数 36人（19か国1地域）

派遣先 小学校3校、中学校0校、高等学校2校ほか、合計8か所 9件

派遣者数 延べ18人（9か国）

③ 国際理解支援フォーラムの開催

国際理解を推進し、世界的視野で物事を考えられる人材を育成するため、国際理解の分野で活躍する人の講演や留学生などの在住外国人と県民との意見交換会を開催した。

時期 令和3年12月5日（日）

会場 とくしま国際戦略センター会議室（オンライン開催）

内容 日本で暮らす外国人の支援を行う専門団体、CINGA（特定非営利活動市民中心）のコーディネーター、新居みどりさんをお迎えし、長年にわたる在住外国人との関わりを通じて見た彼らの現状や、彼らの抱える問題、また受け入れ側の体制や配慮することなどについてお話を伺った。当日参加ができない方には、後日、動画配信を行った。

講師 CINGA（特定非営利活動市民中心）

コーディネーター 新居 みどり氏

参加者 17人（動画視聴回数143回）

④ 専門ボランティアスキルアップ研修の開催

ア 専門通訳コース

先進的な取組みを行う団体などから講師を迎え、コミュニティ通訳や医療通訳など在住外国人支援のための必要な心構えや基礎知識について学んだ。

時 期 令和4年2月26日（土）
会 場 とくしま国際戦略センター会議室（オンライン開催）
内 容 語学ボランティアのスキルアップ
発 表 者 徳島県国際交流協会国際理解支援講師
 チャゼジョン 氏
講 師 医療通訳研究会（MEDINIT）代表
 松村紀子 氏
参 加 者 21人

イ 国際理解支援講師コース

派遣先において効果的な講座（授業）を行うための、また児童・生徒へ国際理解、多文化共生についての醸成をはかるための手法について、オンラインシステムにより研修を行った。

時 期 令和4年3月6日（日）
会 場 とくしま国際戦略センター 会議室ほか
内 容 デモンストレーション授業、意見交換及び学習会
講 師 張 楠氏（中国）
 松尾 ドウルシー（ポルトガル）
 アパルナ マタレ氏（インド）

参加者 10人

⑤ 防災スタディツアーの開催

在住外国人の災害に対する意識を変え、防災の重要性を認識してもらうため、徳島県立防災センターへのスタディツアーを開催した。

「防災スタディツアー」

開催場所 徳島県立防災センター
開催日 令和3年11月28日（日）
会 場 徳島県立防災センター
参加者 県内に在住する外国人8人・5か国

⑥ 防災出前講座の開催

在住外国人の災害に対する意識を高め、防災の重要性を認識してもらうため、外国人を受け入れている地域の学校や団体を対象に、防災出前講座を開催した。

四国大学留学生
令和3年6月21日(月) 42人
大規模災害時外国人支援訓練参加者
令和3年11月28日(日) 3人
徳島工業短期大学留学生
令和4年3月30日(水) 4人

⑦ 大規模災害時外国人支援対応訓練

ア 大規模災害時に徳島県と共に設置する「外国人相談センター」が機能するよう、徳島県等と連携し、外国人支援のための訓練をオンラインにより実施した。

開催場所 とくしま国際戦略センター(オンライン開催)

開催日 令和3年11月18日(木)

参加者数 約54人(外国人3人)

イ 災害対応講演会・研修会の開催

大規模災害時外国人支援訓練に併せて、平成28年の熊本地震と令和2年の熊本豪雨災害の際に外国人支援に携わった方に大規模災害が発生した際の外国人支援について講演していただいた。

時期 令和3年11月18日(木)

会場 とくしま国際戦略センター(オンライン開催)

講師 一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団
事務局長 八木浩光氏

演題 災害時の外国人支援と平時の災害に強い多文化共生の地域づくり

～平成28年熊本地震と令和2年豪雨災害の教訓～

受講者数 54人(外国人3人)

関係機関 徳島県、徳島県立防災センター、県内教育機関、徳島地域留学生交流推進協議会、(一財)自治体国際化協会、JICA 四国、県内国際交流団体、NGO

事業種類 委託事業

(6) ONE WORLD こども支援事業

概要 世界の未来を担う子どもたちに、国際化社会の一員としての自分を気づかせ、多文化共生や国際理解及び国際協力への意識の醸成を図った。

事業内容 小学生を対象に、経験の豊かな国際理解支援講師3名による母国紹介や日本との違いについて、オンラインシステムによるデモンストレーション講座を実施した。

時 期 令和4年3月6日(日)

会 場 とくしま国際戦略センター 会議室ほか

講 師 松尾 ドウルシー氏(ポルトガル)

張 楠氏(中国)

アパルナ マタレ氏(インド)

参加者 12人

関係機関 徳島県、徳島県教育委員会、JICA四国

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(7) 外国人による日本語弁論大会

概 要 多文化共生や相互理解を深めてもらうことを目的として、県内在住外国人から参加者を募り、日本語による弁論大会を開催した。また、大会の様子をケーブルテレビやYouTubeで配信し、県民をはじめとする多くの人に見て頂く機会を設けた。

事業内容 時 期 令和3年7月18日(日)

会 場 あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

出 場 者 9か国 14人

来 場 者 約70人(関係者のみ)

関係機関 徳島県、徳島県議会国際交流議員連盟、徳島地域留学生交流推進協議会、阿波銀行、徳島大正銀行、徳島商工会議所、徳島市国際交流協会、大塚製薬、日亜化学工業、NHK 徳島放送局、四国放送、徳島新聞社、ケーブルテレビ徳島、エフエム徳島、エフエムびざん

事業種類 受託事業 自主事業

(8) 地域外国人日本語支援事業

概 要 県内各地で日本語教室を開催し、在住外国人のための日本語支援を実施することにより、外国人を地域社会の一員として受入れ、平時・有事を問わず、安全・快適に暮らすことのできる多文化共生のまちづくりを推進した。

事業内容 ① 日本語教室の開催

在県外国人を対象とした日本語教室を開催し、日本語指導や地域の外国人の生活支援を行った。

ア 総合調整会議の開催

日本語教育推進施策の検討や円滑な実施について協議するため、県内の学識経験者や関係機関等で構成する会議を開催した。

開催日・ 第1回 令和3年 8月 2日(月) (13人)

参加人数 第2回 令和3年11月25日(木) (15人)

第3回 令和4年 2月10日(木) (13人)

開催場所 とくしま国際戦略センター 会議室ほか

オンライン会議システム(Zoom)を利用して開催

構成員 大学・地域日本語教室関係者等(13人)

イ 在県外国人を対象とした日本語教室の開催

在県外国人を対象とした日本語教室を開催し、日本語指導や地域の外国人の生活支援を行った。

開催期間 令和3年4月から令和4年3月まで

全252回実施(1回1時間30分授業)

開催場所 とくしま国際戦略センター 会議室

学習形式 習熟度別に7クラスに編成

特別入門-1クラス、入門-1クラス

初級-3クラス、ボランティア教室-2クラス

学習者数 91人(24か国)

ウ 地域行事への参加

地域の行事に参加する機会を作り、地域の文化を学ぶとともに、日本語教室の外で広く地域住民と交流する場を提供する。

事業内容 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

(予定)

徳島市阿波おどりへの参加

日時 令和3年8月14日(土)

場所 徳島市内演舞場等

② 子育てサロンの開設

日本語教室開催時、希望する保護者に対して託児サービスを提供することで、小さな子どもを持つ親でも安心して日本語教育を受けられる環境を整備した。

開催日 毎週水曜日(日本語教室併設)

開催場所 とくしま国際戦略センター 会議室

利用者 2人

③ サマースクール(夏休み子ども日本語教室)の開設

外国籍の小中高校生を主な対象として、夏休み期間中の10日間程度、とくしま国際戦略センターにおいてゲーム等を取り入れた子ども向けの日本語指導と苦手科目の指導等を行った。

開催期間 令和3年7月21日(水)～31日(火)

全8回実施(1回1時間30分授業)

開催場所 とくしま国際戦略センター 会議室

学習者数 19人(7か国)

関係団体 JTMとくしま日本語ネットワーク

④ 日本語指導ボランティアスキルアップ研修の開催

地域で日本語を指導できるボランティアを養成するため、初心者対象の養成講座を実施した。また、受講者のボランティア定着をはかるための実地研修も行った。

ア 日本語指導ボランティアの養成

地域で日本語を指導できるボランティアを養成するため、初心者対象の養成講座をオンラインで実施した。

開催期間 令和3年11月13日(土)から令和4年1月29日(土)の間(全8日24時間)

開催場所 とくしま国際戦略センター 会議室ほか

受講者数 36人

イ 日本語指導ボランティアスキルアップ講座

県内の日本語指導ボランティアを対象に、コロナ禍で必要となったオンラインによる日本語学習指導方法についてオンラインで開催した。

開催期間 令和3年7月24日(土)、8月7日(土)、9月11日(土)

開催場所 とくしま国際戦略センター 会議室ほか
オンライン会議システム(ZOOM)を利用して開催

受講者数 16人

⑤ 日本語コーディネーターの派遣

日本語教育推進に係る総括コーディネーター及び地域日本語コーディネーターを配置し、県内の日本語教育実施団体との連携・調整を行った。

開催期間 通年

配置場所 総括コーディネーター：

とくしま国際戦略センター(徳島市)

地域日本語コーディネーター：

とくしま国際戦略センター(徳島市)

※総括コーディネーターと兼務

美波多文化共生ネットワーク「ハーモニー」代表
(美波町)

オリーブ徳島社会保険労務士事務所社会保険労務士
(吉野川市)

配置人数 総括コーディネーター 1人
地域日本語コーディネーター 3人

⑥ ICTを活用した日本語教育

各地域での外国人に対する日本語教育を支援するため、動画教材を作成し、インターネットで配信した。

内 容 外国人にとって難しいオノマトペを題材に、阿波弁の会話を盛り込んだICT教材を作成し、とくしま国際戦略センターホームページやYouTubeに公開した。

【項目】

- ・物の状態
- ・自然現象
- ・感情
- ・動作
- ・健康状態
- ・体の状態

関係機関 徳島県、市町村、各市町村国際交流協会

事業種類 受託事業

(9) 地域外国人相談支援事業

概 要 地域における外国人材の活躍と共生社会の実現を図るため、外国人支援講習会や連絡会議を開催するとともに、言葉や生活習慣の違いなどから生じるトラブルや、地震や豪雨等の自然災害における支援など、地域の外国人からの相談に対する各種支援を行った。

事業内容 ① 外国人支援講習会の開催

徳島県・市町村国際交流協会等連絡協議会（オンライン）の中で、地域住民と在住外国人の「顔の見える関係」づくりに資する交流事業について、活動事例の紹介を行い、県内各地における交流を促進した。

開催日時 令和4年2月3日（木）

開催場所 とくしま国際戦略センター（オンライン開催）

参加者 県・市町村国際交流団体（12団体）、その他（1機関）、合計20人

講師 阿波国際交流協会 事務局長 藤本 功男

講義内容 「顔の見える関係」づくりに資する交流事業について、活動事例紹介

② 地域外国人コーディネーターの派遣

各地域での外国人の受け入れを支援するため、地域外国人コーディネーターを配置し派遣した。

ア 地域外国人コーディネーターの配置

期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

員数 1人

イ 外国人相談支援機関・団体の活動状況と課題の調査

徳島県外国人相談支援ネットワーク会議の構成機関・団体を対象に、所管事務内容、在住外国人の状況、相談支援活動の課題等について調査を行い、所管事務等一覧表に取りまとめた。

対象 国：5機関、県：16機関、市町村：27機関（全市町村）、民間団体等：13団体、合計：61機関・団体

調査時期 令和3年7月

ウ 在住外国人と地域住民との交流

県内外国人支援団体や学校等において、異文化理解や多文化共生に関する講演会・講習等を行った。

(ア) ネットヨタ徳島

開催日時： 令和3年4月7日（水）

対象者： 実習生受入スタッフ等 15人

(イ) 四国大学 短期大学部1年留学生（オンライン）

開催日時： 令和3年5月10日（月）

対象者： 留学生42人

(ウ) 美馬青年会議所（オンライン）

開催日時： 令和3年5月21日（金）

対象者： 青年会議所会員 26人

(エ) 四国大学 文学部文化学科2年生

開催日時： 令和3年10月13日（月）

対象者： 120人

(オ) 日本語支援ボランティア養成講座（オンライン）

開催日時： 令和3年11月13日（土）

対象者： 受講者 36人

(カ) 徳島大学社会連携公開講座（オンライン）

開催日時： 令和3年12月3日（金）

対象者： 受講者 約40人

(キ) 徳島県警察本部 通訳者会

開催日時： 令和3年12月7日（月）

対 象 者： 通訳者会会員等約 60 人

(ク) ダイバーシティフォーラム(オンライン)

開催日時： 令和4年2月8日(火)

対 象 者： 県民 約50人

(ケ) キャリア教育出前授業

(公益財団法人eとくしま推進財団と連携して実施)

⑦開催日時： 令和3年10月20日(水)

対 象 者： 北島中学校 2年生 205人

⑧開催日時： 令和3年11月19日(金)

対 象 者： 板野高等学校 3年生 156人

⑨開催日時： 令和3年12月2日(木)

対 象 者： 椿小学校 4から6年生 25人

③地域交流会の開催

各地域における多文化共生の取り組みの更なる促進を図るため、市町村及び交流団体と連携し、地域住民と外国人の交流会等を開催し、外国人の地域活動への参加を促進するとともに、地域住民と、そこに居住する外国人との間で顔の見える関係の構築を図る。

ア 「多文化共生型の減災社会づくり」実践研修

(JICA四国センター、特定非営利活動法人えひめグローバルネットワークと協働)

開催日時： 令和4年1月22日(土)

開催場所： 海陽町(オンライン開催)

出席者： 四国4県のNGO、民間企業、海陽町、高校生等、
地域防災のステークホルダー

研修内容： 世界や地域で防災や災害支援に携わってきた講師を招き、国内外の減災や多文化共生の方法を学んだ。

また、海陽町において想定される災害や地域の在住外国人の状況(在留種別や人口比)などに合わせ、ふさわしい防災・減災教育を一緒につくり、在住外国人向けワークショップを企画した。

イ とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業への参加

在住外国人が地域活動に参加し、地域住民と外国人の交流を促進するため、徳島県・市町村国際交流協会等連絡協議会と徳島県との間で締結している「とくしま農山漁村協働パートナー協定」に基づき、とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業に参加し、研修会に出席した。

開催日時 令和4年3月22日(火)

開催場所 徳島グランヴィリオホテル
研修内容 ・応援し隊事業事例発表
・協働活動活性化支援業務報告
・意見交換

④ 県・市町村国際交流協会等連絡協議会の開催

県及び市町村の国際交流協会等をメンバーとした県・市町村国際交流協会等連絡協議会を開催し、地域における多文化共生に対する協力・支援に関して協議した。

開催日時 令和4年2月3日（木）

開催場所 とくしま国際戦略センター会議室（オンライン開催）

参加者 13団体、オブザーバー1団体、20人

内容 地域住民と在住外国人の「顔の見える関係」づくりに資する交流事業の事例紹介他

関係機関 徳島県、徳島地域留学生交流推進協議会、徳島県外国人相談支援ネットワーク会議、徳島県・市町村国際交流協会等連絡協議会、（一財）自治体国際化協会、JICA四国

事業種類 受託事業

（10）とくしま国際戦略センター運営事業

概要 当協会を核として、県民、行政、関係機関の力を結集し、海外との交流や地域貢献など、多様なニーズに対応する「ワンストップ情報受発信拠点」を運営し、県内在住外国人の生活利便性の向上に寄与するとともに、「地域の国際化」を支援する。

事業内容 ① 「地域の国際化」を支援する拠点機能の提供

地域の外国人に対する生活等各種相談を始め、外国人旅行者等への情報提供、災害時の外国人支援拠点の提供、企業の海外展開を支援する情報の受発信などを実施し「地域の国際化」を支援した。

② 「徳島県外国人総合相談窓口（ワンストップセンター）の運営

ア ワンストップセンター概要

設置場所：とくしま国際戦略センター

相談時間：午前10時～午後6時（年末12/29～年始1/3除く）

相談料：無料

相談電話番号：088-656-3312

088-656-3313

相談内容：外国人からの入管手続、雇用・労働、社会保険、医療、年金、税金、出産・子育て、住宅など様々な相談に、関係行政機関等と連携し

て、対応している。

イ 多言語対応

(ア)多言語（英語・中国語・ベトナム語）相談員の配置

(イ)通訳システム等の導入

㊦電話通訳システム

【対応言語】 19言語

英語、中国語、韓国語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、マレー語、タガログ語、ネパール語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語

㊧映像通訳システム(相談者・相談員と通訳者との対面相談に対応)

【対応言語】 8言語

英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語

㊨対面式通訳機（ポケトーク）（74か国語）

㊩多言語翻訳アプリ（ボイストラ）（31か国語）

(ウ)相談件数

相談対応言語（件数）

ベトナム語 毎日

・相談件数 延べ175件

中国語 毎日

・相談件数 延べ107件

英語 毎日

・相談件数 延べ57件

その他の言語 毎日

・相談件数 延べ165件

相談件数合計 延べ504件

(エ)国籍別相談者数

ベトナム 182人

中国 111人

欧米諸国 38人

その他 173人

相談者数合計 504人

(オ)県内の外国人向け相談窓口との連携

当相談窓口は、本県の総合相談ワンストップセンターとして、多言語通訳ができる体制を構築しており、県内の他の相談窓口から要請があれば、相談・通訳等について連携して対応を行った。

③徳島県外国人相談支援ネットワーク会議の開催

地域における外国人材の活躍と共生社会の実現を図るため、県内

行政機関、公的機関、支援団体などで構成する会議を開催し、相互の情報交換、取組みについて協議を行った。また、大規模災害時の外国人支援についての協議を併せて行った。

ア 第1回

開催日 令和3年7月29日(木)

開催場所 とくしま国際戦略センター会議室(オンライン開催)

内容 外国人対象所管事務の現状と課題、相談窓口の運営状況、大規模災害時外国人支援訓練、他

参加者 国:5機関、県:15機関、市町村:21機関、
団体:12、合計:53機関・団体

イ 第2回

開催日 令和4年2月24日(木)

開催場所 とくしま国際戦略センター会議室(オンライン開催)

内容 外国人住民との共生社会、外国にルーツを持つ児童生徒への支援、地域住民と在住外国人の顔の見える関係づくり、他

参加者 国:1機関、県:14機関、市町村:21機関、
団体:9、合計:45機関・団体

ウ 外国人向け相談窓口一覧の更新

構成員である徳島行政監視行政相談センターが、ネットワーク会議構成員等の協力を得て作成した「外国人向け相談窓口一覧」を更新し、同センター及びとくしま国際戦略センターホームページに掲載した。

掲載言語 日本語、英語、中国語、ベトナム語

④ 「とくしま国際戦略センター」ホームページ管理運営

外国人のための多言語の生活情報や災害情報などの情報を受発信するとともに、ホームページの管理運営を行った。

ア 新型コロナウイルス感染症関係のコーナーの運営

イ ベトナム語ホームページの運営

ウ 日本語のサイトに自動翻訳機能を装着(34言語)

⑤ 地域国際化等啓発用パネル・DVDの貸出及び情報収集・情報発信を行った。

関係機関 徳島県、(一財)自治体国際化協会、JICA四国、高松出入国在留管理局、技能実習機構高松事務所、徳島労働局、徳島地方法務局、徳島行政監視行政相談センター、市町村、徳島中央警察署、徳島弁護士会、徳島司法書士会、徳島県行政書士会、法テラス徳島地方事務所、徳島県医師会、徳島県外国人相談支援ネットワーク会議

事業種類 受託事業

(11) 情報誌「AWA LIFE」及び「阿波生活」の発行

概要 県内のイベントその他各種情報を英語及び中国語で編集し、生活情報誌として在県外国人へ提供した。また、一般読者からの意見も募り、情報交換の場としての機能も持たせた。

事業内容 時期 毎月初旬発行
編集 国際交流員を中心に事務局が編集
内容 英語版：A4版、10ページ、530部毎月作成
中国語版：A4版、8ページ、350部毎月作成

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(12) 機関誌「とくしま国際戦略センター・TOPIA」の発行

概要 県内外の国際交流関係者に国際交流情報等を提供し、県民の国際交流・協力及び国際理解を促進するため機関誌を発行した。

事業内容 時期 年3回発行（5月、9月、1月）
編集 事務局で編集
内容 A4版、8ページ、350部作成

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(13) 外国人観光客案内事業

概要 外国人観光客に対する観光情報の提供及び各観光案内所からの問い合わせ等に対する回答並びに観光情報、パンフレット等情報の収集業務を受託した。

問い合わせ件数 23件

問い合わせ人数 25人

関係機関 徳島県観光テーマ地区推進協議会

事業種類 受託事業

収益事業

(1) 旅券発給補助事業

概 要 徳島県から旅券作成補助業務を受託した。

業務内容 一般旅券発給申請書の受理、旅券作成及び交付等の業務
実績：旅券申請件数 1,305件

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業